

シャトルバス時刻表・バス乗り場案内

(各便定員 28 名・先着順)

JR高槻駅南口(寿司栄さん前付近)発着

時	JR 高槻駅南発	時	阿武山観測所発
09	15 30	09	
10	0 45	10	0 15 45
11	0 30	11	
12		12	5 15 45
13	0 30	13	35 45
14	35 45	14	15
15		15	20 30
16		16	0

※赤字便は混雑が予想される便となります



JR摂津富田駅(パチンコダイアナさん付近)発着

時	JR 摂津富田駅発	時	阿武山観測所発
09	30	09	
10	30	10	0
11		11	0
12	0	12	30
13	0	13	30
14	15	14	45
15		15	45
16		16	

※赤字便は混雑が予想される便となります



京都大学創立125周年記念 京大ウィークス2022



阿武山観測所「特別公開」

地震学を知るー基礎から最先端までー

参加費
無料
無料シャトル
運行

10月29日(土)・30日(日)

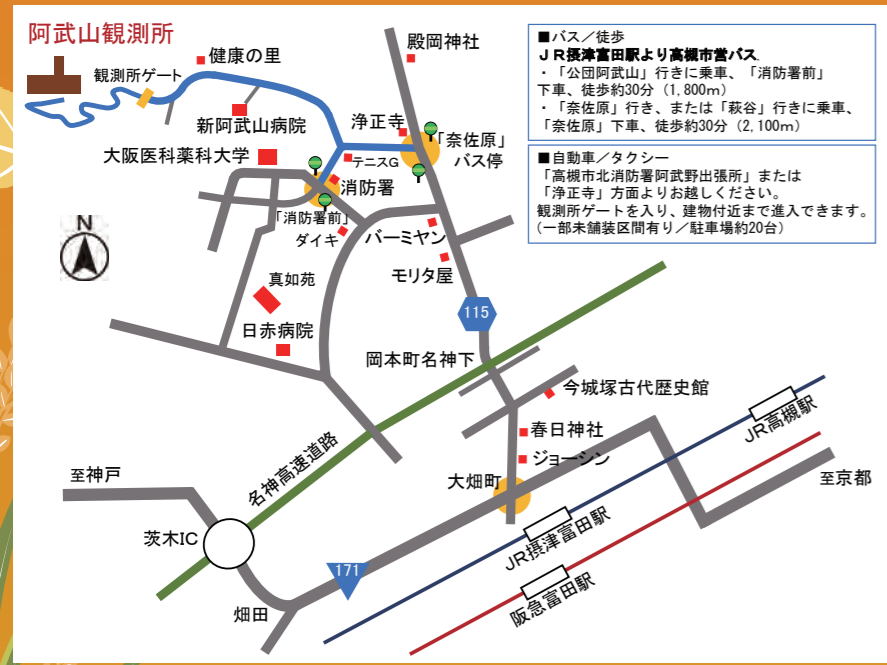
10:00~16:00

- 会場 京都大学阿武山観測所
- お問い合わせ weeks@abuyama.com
- ホームページ https://abuyama.com



施設公開：自由観覧(申し込み不要)
 特別講演：各回定員 60 名
 (10月1日より先着順に各回 40 名まで事前予約受付。
 残りは、当日先着順で受付)
 講演申し込み等の詳細は、NPO 法人阿武山地震・防災サイエンス
 ミュージアムのウェブサイトをご覧ください
 →https://www.npo-abuyama.org

アクセスMAP(自家用車・徒歩の方)



新型コロナウイルス感染症に関する注意事項

- 新型コロナウイルス感染症の状況により、内容が変更、もしくは中止になることがあります。ご来所の際は、事前にNPO法人のWebサイト(https://npo-abuyama.org)で最新の情報をご確認ください。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、各展示物の見学人数の制限を行う場合がございます。
- イベントに参加される際は、必ずマスクを着用いただき、感染拡大の防止にご協力をお願いします。

※観測所には売店・食堂はございません。

阿武山観測所は、設立から90年以上にわたり、さまざまな観測機器で地震観測を続け、地震学の発展をリードしてきた歴史ある観測所です。京大ウィークス2022では、特別講演シリーズ「地震学を知るー基礎から最先端までー」を開催します。また、自由見学の施設公開も行いますので、ご興味に応じて、観測所内外をゆっくりとご覧いただけます。当日は、JR高槻駅、JR摂津富田駅より無料シャトルバスを運行いたします。

京都大学創立125周年記念 京大ウィークス 2022 阿武山観測所「特別公開」

特別講演「地震学を知るー基礎から最先端までー」

講演①は、小学生から楽しめるクイズ形式の講演です。講演②～④は中学生以上を対象とした通常の講演です。

講演①：10月29日(土) 11:00～12:00

みんなで学べる地震と防災クイズ / 坂手央人・猪上夏菜子(阿武山サポーター会)

地震はなぜ起きるの?地震など災害が起きたらどうやって逃げる?地震や防災のこと、知ってるつもりで知らなかった。子供も大人もクイズで楽しく学び、みんなで防災力をアップしよう!!

講演②：10月29日(土) 14:00～15:00

ビーチボールのような図から何がわかるの / 梅田康弘(京都大学 名誉教授)

大きな地震が起きると、気象庁は記者会見を行い地震の解説をします。その時、ビーチボールのような丸い図が出てきますが、あれは何でしょう。あれは地震のメカニズム解と言って、地震の起こり方を表現しているのです。どうしてビーチボールからそれらがわかるのでしょうか、ビーチボールの描き方から見方まで詳しく説明します。

講演③：10月30日(日) 11:00～12:00

満点地震計の開発秘話 / 飯尾能久(京都大学防災研究所 教授)

お医者さんが使われるCTスキャンや超音波エコーでは、体の中の「断層写真」が撮られて大変役立っていますが、地震学においては、断層の詳しい様子はまだよくわかっていません。それは、データが足りないからであると考え、観測点を万点規模に増やそうとする満点計画を2006年頃から始めました。その計画の基盤となる満点地震計の開発にかかわるよもやま話を紹介します。

講演④：10月30日(日) 14:00～15:00

満点計画の成果 / 飯尾能久(京都大学防災研究所 教授)

満点計画により、地震の観測点を数百点まで増やすことができました。当初の目標にはまだまだ達していませんが、地震に関して、これまで不明だったことをいくつか明らかにすることができました。それらについてわかりやすく紹介したいと思います。

アマチュア無線体験局を開局!



小中高生他、アマチュア無線資格をもっていなくても、アマチュア無線体験局の有資格者指揮の下、アマチュア無線の操作が体験できます。アマチュア無線の世界を体験して下さい。(有資格者はライセンスをお持ち頂ければ、ゲスト運用可)



阿武山観測所・阿武山周辺の写真コンテスト開催中!



第2回阿武山観測所・阿武山周辺の写真コンテストを開催中です。応募締め切りは、2022年12月31日です。詳しくは、NPO法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアムのウェブサイトをご覧ください。本館3階で第1回の入賞作品をスライドショーで展示しています。



【中庭】

環境整備ボランティア(阿武山グリーンクラブ)が整備した庭園です。

【阿武山古墳】

藤原鎌足が眠ると言われています。

【屋上からの眺望】(本館屋上)

大阪平野が一望できます。雨天時は中止します。

【アマチュア無線体験・写真コンテスト入賞作品展示】(本館3階)

今年度の特別企画です。詳細は、右上をご覧ください。

【歴史的資料の展示】(本館2階)

初代観測所長 志田順による手書き資料などをご覧ください。



【臨時セミナー会場】(本館1階昭和教室)

建設当時のデザインにこだわった天井や床をご覧ください。

【歴代地震計・測地機器・フーコーの振り子】(本館地下)

観測所開設当初に設置された地震計や世界中でここにしかない地震計など、貴重な地震計群をご覧ください。



【特別講演】【阿武山アースダイバー】(西館2階セミナー室)

京大ウィークスだけの特別講演を開催します。特別講演の間には大阪平野の地下2000mの世界を案内する観測所オリジナル映像を上映します。

【歴史的作業機械・満点地震計・海底地震計 高音高圧実践装置・重錘式15ton圧縮装置】(西館1階)

地震観測を支えてきた歴史的作業機械などをご覧ください。



【満点地震計デモ・岩石標本・志田順業績パネル 阿武山古墳パネル】(西館2階ホワイエ)

世界最小・最軽量の満点地震計の性能を直接ご覧下さい。

【受付】



シャトルバス (JR 高槻駅、JR 摂津富田駅行き)